

**大学発新産業創出プログラム プロジェクト推進型 ビジネスモデル検証支援
事後評価結果**

研究開発課題名：	発電効率が高い超薄型有機太陽電池を用いたディスプレイ用ソーラーシールの事業化検証
研究担当者 (所属・役職・氏名)	理化学研究所 開拓研究本部 専任研究員 福田 憲二郎

1. 本事業での活動目的

発電効率が高く柔軟な超薄膜有機太陽電池を使った製品販売について事業化検証を行う。具体的には、極力加重のない電力補給方法を必要とする想定顧客へのヒアリング、実用化に向けた技術的課題(発電時間、耐久性、生産方法等)の検討を行う。

2. 総合所見

事業化仮説に基づいたヒアリングの実施と、ヒアリング結果に基づいた性能要件を確認し、ターゲットユーザのニーズと課題を明確化した点を評価する。チームアップ、ギャップファンドへの応募や展示会への出展、企業との技術移転交渉を進めており、今後の進展に期待する。

以上